

くらしと文化部平和・人権課

日野市・国立市・多摩市連携 戦争体験アーカイブ事業 記念イベントを行います！

1 日野市・国立市・多摩市連携 戦争体験アーカイブ事業記念イベントについて

戦後76年を経た今、戦争を体験した方の年齢は76歳以上、そのうち当時の記憶がある方は80代半ば以上となることから、ご自身の戦争体験を語る方が年々少なくなっています。

そこで、今年度は日野市・国立市・多摩市で連携し、戦争を体験された方の貴重な戦争体験をパネルや冊子としてアーカイブ（記録・保存）し、次の世代に戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えていく事業を実施しています。

令和3年6月1日～8月31日に募集した「次世代に伝えたいあなたの戦争体験」は、3市合わせて70編もの次世代への架け橋となる体験文が寄せられました。林家木久扇氏（落語家）、中満泉氏（国連事務次長・軍縮担当上級代表）、丘修三氏（児童文学作家）、加藤登紀子氏（歌手）、コシノヒロコ氏（ファッションデザイナー）、稲葉茂勝氏（子ども大学くにたち理事長）で構成される選考委員会で選考した結果、3市合わせて30編が選ばれ、今後音声パネル化及び小冊子化される予定です。

そこで、選ばれた30編の入選者をお招きし、3市長からのお礼・お祝いや、選考委員からメッセージを頂戴します。ぜひ取材にお越しく下さい！

2 日時・場所・プログラム

日 時：令和3年12月12日（日）12時30分開場 13時開演

場 所：ひの煉瓦ホール小ホール（日野市民会館） 東京都日野市神明1-12-1

プログラム（予定）：【第1部】

- ・選考委員会の様子を紹介
- ・選考委員から作品へのコメント

【第2部】

- ・主催者（日野市長・国立市長・多摩市長）挨拶・祝辞
- ・入選者発表
- ・音声パネルの紹介
- ・来場者と選考委員の記念撮影 等

3 その他

- ・取材をご希望の報道機関は12月8日（水）までに下記問い合わせまでご連絡ください。
- ・当日は同建物内で、著名人の戦争体験音声パネル及び今回入選された方の音声パネル（一部）を展示しています。こちらも取材いただけます。
- ・当日の来場者は入選者（本人とそのご家族）と報道関係者に限らせていただきます。

問い合わせ

くらしと文化部平和・人権課

電話：042（376）8311

担当：河島（平和・人権課長）

大竹口（平和・人権・男女平等参画担当主査）